

TOPICS

高松道の通行止め 工事が終了しました

〔高松道〕鳴門IC～板野IC間
災害通行止め

台風17号とこれに伴う秋雨前線がもたらす豪雨の影響により、高松道の切土のり面(徳島県鳴門市大麻町)の一部に変状が発生したため、9月4日(水)から9月11日(水)にかけて、高松道鳴門IC～板野IC間を昼夜間通行止めし、復旧工事を行いました。

〔高松道〕鳴門IC～高松中央IC間
夜間通行止め

高松道のリフレッシュのための夜間工事を、9月30日(月)夜から10月4日(金)朝まで(各日20時～翌朝6時の4夜間)行い、工事が無事終了いたしました。

今回の夜間工事は、高松道鳴門IC～高松中央IC間(上下線)を通行止めにさせていただき、清掃作業、事故復旧作業、点検作業、舗装・トンネル・橋梁等の補修作業など高速道路を安全快適に走行していただく為の維持修繕工事と、高松道4車線化に伴う準備作業、調査なども併せて行いました。

今後も、高速道路の安全性・快適性の確保と高松道の早期4車線化に努めていきます。

長期にわたる通行止めとなり、高速道路をご利用の皆さまならびに沿線の皆さまには大変なご不便をお掛けしましたが、復旧工事ならびに夜間工事へのご理解とご協力を深く感謝いたします。今後とも高松道のご利用をよろしくお願いいたします。

また、四国地区では引続き11月中旬まで夜間通行止めリフレッシュ工事を行います。皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

夜間通行止めのリフレッシュ工事

今後の予定

- ① 10月21日～10月25日
〔徳島道〕脇町IC～川之江東IC
- ② 10月28日～11月1日
〔松山道〕松山IC～大洲IC
- ③ 11月11日～11月15日
〔徳島道〕徳島IC～脇町JCT

本番さながら! 高松道津田トンネルで防災訓練

高速道路上での交通事故などが発生した場合を想定し、警察、消防、NEXCO西日本グループの関係者が一体となった総合防災訓練が、高松道夜間通行止め期間の10月3日に高松道の津田トンネルで行われました。

訓練の想定は「津田トンネル内において、2ト貨物車と自動2輪車が正面衝突する事故が発生し、自動2輪車の運転手が放出され、2ト貨物車の積載物の下敷きになり、脱出困難となった。また、2ト貨物車から燃料が漏れ火災が発生した」というものです。

今回のトンネル防災訓練は、高速道路のトンネル内での交通事故は火災などにより、多数の死傷者の発生が予想され、大災害に発展する危険性が高いことから、的確かつ迅速な人命救助、消火活動及び事故車両の排除訓練等を警察、消防、NEXCO西日本グループが一体となって行うことにより、各関係機関相互の協力体制及び連絡体制を確立していくことを目的として行われました。

お客様が安全・安心に高速道路をご利用いただくため、円滑な交通を確保することがNEXCO西日本の最優先課題です。



11月17日(日)は ジビエグルメを!

最近よく耳にする「ジビエ」という言葉。狩猟で得た野生鳥獣のお肉のこと、欧州では上流貴族が愛した高級食材です。四国で人気の飲食店約20店舗による鹿、猪、キジのジビエ料理が300円からのプチ価格で味わう事ができる「四国ジビエグルメフェスタ2013」が今年も11月17日(日)に高知県大豊町のゆとりすとパークにおとよで開催されます(雨天時は24日に順延)。

約2000人の来場で大好評だった昨年に引き続きの開催で、「鹿の食害問題、鹿肉の産業化に関する勉強会」や「鹿解体&ハンバーガー作り」などイベントも盛りだくさん。「美味しく食べてもらう事で鹿肉への偏見をなくしてほしい。四国内外からお客様にも来てもらえれば」と、ゆとりすとパークおとよのマネージャー!

西村直子さん。「鹿や猪の肉は自然の中でストレスなくノビノビ育っています。高タンパク低カロリーでヘルシーです」とも。

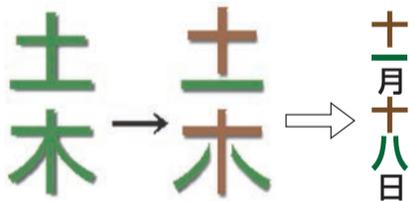


ゆとりすとパークおとよは高知自動車道大豊ICから14キロ。イベント当日はJR高知駅とJR大杉駅から無料シャトルバスが運行されます。秋の一日を壮大な景色に包まれてジビエグルメで味わってみては? 詳しくはホームページ
<http://www.yutorisuto.jp/>を

知っていますか? 11月18日は 土木の日

土木工学では、河川、ダム、トンネル、道路、橋梁、港湾、空港、鉄道などを扱い、高速道路を創るのは土木工学の技術を駆使しています。欧米では、civil engineering = 市民工学といわれるこの学問がなぜ日本では土木工学と呼ばれるようになったのでしょうか?

「土木」という言葉の語源となったのが紀元前2世紀頃の「淮南子」という本の13巻に記載されている「築土構木」という言葉、これを明治時代の先人が詰めて「土木」としたとも言われています。



さらに、土木の2文字を分解すると「土」と「木」になることと、土木学会の前身である「工学会」の創立が1879(明治12)年11月18日であることから、11月18日を「土木の日」と制定。続く土木学会の創立記念日である11月24日までの1週間が「くらしと土木の週間」となりました。

(参考:公益社団法人土木学会ホームページより)

NEXCO西日本からSA・PAのHOT情報

高知自動車道 南国サービスエリア(上り線)

高知県唯一のサービスエリアであり、高知ならではの食材にこだわったメニューやお土産を取り揃えています。高知のゆるキャラが訪れたり、高知ならではのフェアを開催したりと、皆様のご来店をお待ちしています。

- 駐車場** 大型車:20台 小型車:65台
身障者用:1台 バイク:4台
トレーラー:3台
- トイレ** 男大:3 男小:10 女:15
- ガソリンスタンド**
SOLATO 7:00~19:00
- レストラン・スナックコーナー**
ショッピングコーナー 7:00~22:00
- ベビーコーナー**
おむつ替えのベビーベッドと授乳ルームがあります。ミルク専用の調乳機も同室内に備えています。



南国市で育てられている昔ながらの100%純血種「ごめんしゃも」。そのしゃもを出汁にもふんだんに使用しており天然コラーゲンを堪能できる逸品です。坂本龍馬が愛したしゃも鍋を是非ご賞味下さい。
1480円

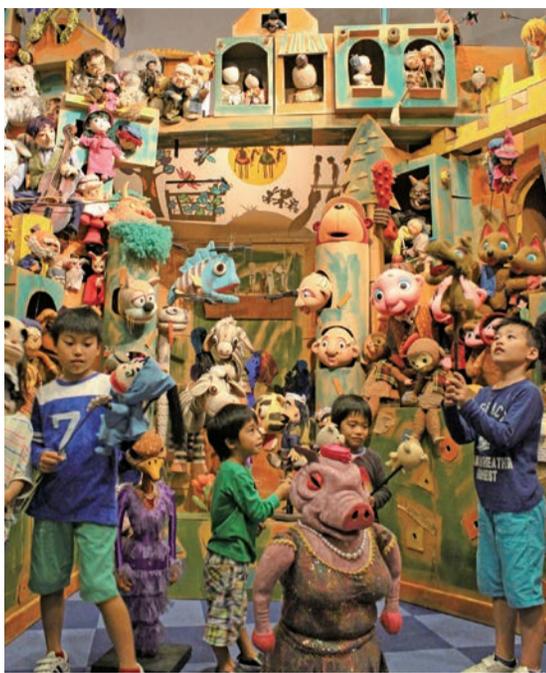


暖かい太陽のもとでぐっぐぐ育った土佐小夏の果汁入り洋風まんじゅう。爽やかな柚子の風味が上品に甘みを引き立てます。名前からデザインまでスタッフのアイデアで開発された南国SA上り線オリジナルの逸品です。
大・1050円 小・630円



ぶらり東讃のまち。

とらまるパペットランド(東かがわ市)



観て、遊んで、楽しさいっぱいのとらまる公園。全国からプロの人形劇団がやってくる「人形劇場とらまる座」。プロ劇団の表現力は多彩で芸術的です。子供だけでなく、大人にも見ごたえがあり、その公演数、観客動員数はともに日本一。

中世ヨーロッパの街並みを約2分の1スケールで再現した「ミニチュア児遊館」。まるでおとぎの国に迷い込んだかのような空間で、2階には自由に遊べるプレイルームも。色々な人形を動かして遊べる「人形劇ミュージアム」では、日本だけでなく世界の人も大集合！週末はミニ人形劇が開催されており、ワークショップコーナーでは、自分だけのオリジナル人形を作ることができます。

11月9日(10日)には人形劇カーニバルを開催します。

プロの人形劇団、県内アマチュア劇団合わせて17団体が集結！人形劇場とらまる座、とらまる公園体育館など敷地内3カ所での公演があります。西日本最大級のこのお祭り。是非遊びに来てください。



▲「ミニチュア児遊館」。大人の方は頭をぶつけないようご注意ください



▲ミニ人形劇「おひさまになった石屋」のワンシーン



香川県東かがわ市西村1155
《HP》<http://www.toramaru.jp/>

- ◆お車でおこしの場合 / 高松自動車道「白鳥大内IC」から約5分
- ◆高速バスでおこしの場合 / 高松自動車道「高速大内バス停」隣接
- ◆JRでおこしの場合 / 高松自動車道のさぬき市・東かがわ市・三木町それぞれの玄関口には「平賀源内」「パペット」「三木の犬獅子」の標識が設置されています。

平賀源内記念館(さぬき市)



平賀源内記念館は記念館本館と、約550㎡西に在る別館(旧邸・銅像・薬草園など)の2カ所で構成されています。

平賀源内は、博物学研究や鉱山開発・指導のため、全国各地を歩いています。

ていまず。記念館の展示は「歩く」をコンセプトに、「志度・高松」「長崎」「伊豆・秩父・秋田」「江戸」と4つの地域に分けて、源内小路の両脇に配置しました。皆さんご存知の土地にも源内の足跡があるかも知れません。映像で紹介する「源内奇才劇場」や、ビックリ意外な交流や出来事を展示する「源内玉手箱」、「体験コーナー」など源内小路を歩きながら源内ワールドに浸ることができます。

平賀源内記念館から徒歩5分ほどの場所にある平賀源内旧邸。ここは源内の生家です。銅像や遺品、工房や薬草園などがあり、源内焼の絵付け体験などができます。館長の砂山長三郎さん(写真上)からは「記念館から旧邸までの『源内通り』には、地元の小学生が描いた絵と源内語録などをパネルにした17枚の『まち飾り』が展示されています。穏やかな佇まいの中に平賀源内を探してみてください！」とのメッセージ。博物学者として、エンジニアとして、さらにはアーティスト、あるいは文士として多方面で大活躍した源内の足跡をたどりながら、その業績を感じてみてください。



▲源内が復元したエレキテル(摩擦静電気発生装置)。現存する2台の源内作エレキテルのうちの1つ

元の小学生が描いた絵と源内語録などをパネルにした17枚の『まち飾り』が展示されています。穏やかな佇まいの中に平賀源内を探してみてください！とのメッセージ。博物学者として、エンジニアとして、さらにはアーティスト、あるいは文士として多方面で大活躍した源内の足跡をたどりながら、その業績を感じてみてください。



▲旧邸にある薬草園。「なんてん」「うこん」など約100種類を植栽している



平賀源内記念館 香川県さぬき市志度587-1
平賀源内旧邸 香川県さぬき市志度46-1
《HP》<http://ew.sanuki.ne.jp/gennai/>

- ◆お車でおこしの場合 / 高松自動車道「志度IC」から約10分
- ◆高速バスでおこしの場合 / 高松自動車道「高速志度バス停」からタクシーで約6分
- ◆JR・こどもでこしの場合 / 「志度駅」から徒歩約5分

編集後記

☆NEXCO西日本では様々な形で高松道4車線化事業のCMIに取り組んでいますが、日本初のCMIは平賀源内が推奨した「土用の丑の日は鰻を食べよう」だという話があります。江戸時代は鰻の蒲焼きは脂がこってりとしていて夏場には人気になかったようで、困った鰻屋が何とか売り上げを伸ばしたいとき、相談を受けた平賀源内が考えたということのようです。発明家・文芸家・陶芸家・画家・本草家・起業者・鉱山家とあらゆる分野に才能を発揮した平賀源内らしいエピソードです。

☆本紙では「平賀源内記念館」「とらまるパペットランド」「獅子たちの里 三木まんてん」をご紹介しました。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、高速道路の県境や市町村境にはその地域の名所や特産品、祭りなどが描かれており、高松自動車道のさぬき市・東かがわ市・三木町それぞれの玄関口には「平賀源内」「パペット」「三木の犬獅子」の標識が設置されています。

☆2013年の夏は記録的な猛暑と局地的豪雨による災害が全国各地で発生し、四国においても台風17号の影響により各地でのり面の崩落や河川の護岸崩れ、稲の倒伏などの被害をもたらしました。高松道鳴門IC～板野IC間でも9月4日から1週間の昼夜間通行止めを余儀なくされ、お客様には大変なご不便をお掛けしました。また台風18号の影響で9月15日(日)に予定されていた「どんと恋まつり」も中止。自然・気象が原因でありどうにもならないことではありますが、お祭りを楽しみにしていた子供たちや、主催者である東かがわ青年会議所の方々、寂しい気持ちだったと思います。わたしたちも「高速道路ではたらく車体験コーナー」を出店すべく随分前から準備しており、当日のイベント中止はとても残念でした。

10月26日(土)に三木町で開催される「獅子たちの里 三木まんてん」にもNEXCO西日本は参加する予定。当日の天候ならびにイベントの成功を祈念しています。県外からもたくさんの方にご来場いただき、三木町、東讃地区の魅力を感じていただければと思います。

NEXCO西日本 高松工事事務所では、高速道路に関する出前講座をしています。内容については、「高速道路の整備効果」や「高機能舗装の仕組み」、「高速道路の標識について」、「トンネルの仕組み」などご相談に応じて柔軟に対応してまいりますので、お問い合わせください。また、本紙へのご意見なども下記メールをご利用ください。

burari-tousan@w-nexco.co.jp 24時間受付

【お詫び】

ぶらり東讃道夏号の表紙でご紹介した「東讃の風景」の写真について、読者の方から浴衣の襟が左右逆とのご指摘をいただきました。ご迷惑をおかけしました関係者の皆様ならびに読者の皆様に深くお詫び申し上げます。



(BOSS)



(チーフ)



(AKKO)



(ヨヘー)

発行 / 西日本高速道路株式会社 四国支社 高松工事事務所
香川県高松市朝日町 4-1-3